



2021年 5月25日

各 位

会 社 名 エスフーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 村上 真之助
(コード：2292、東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 湯浅 庸介
(TEL. 0798-43-1065)

(訂正・数値データ訂正)「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2021年4月14日に公表いたしました「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正をいたします。

なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

公表後に記載内容・数値データに一部誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正箇所

訂正箇所には、下線を付して表示しております。

【訂正前】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて96億3千9百万円増加し、398億2千9百万円となりました。

当連結累計期間における営業活動による各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、165億7百万円の収入（前連結会計年度は51億3千万円の収入）で、主な増加要因は税金等調整前当期純利益154億1千4百万円、減価償却費50億1千7百万円及び売上債権の増加額44億6千1百万円であります。一方、主な減少要因は仕入債務の減少額45億1千9百万円及び法人税等の支払額42億8千8百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億7千7百万円の収入（前連結会計年度は179億5千1百万円の支出）で、収入の主なものは有形固定資産の売却による収入65億2千万円であります。一方、支出の主なものは有形固定資産の取得による支出55億円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、73億2千6百万円の支出（前連結会計年度は36億1千3百万円の収入）で、支出の主なものは長期借入金の返済による支出67億4千9百万円、配当金の支払額19億6千1百万円であります。一方、収入の主なものは長期借入による収入33億3百万円であります。

【訂正後】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況に関する分析)

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて96億3千9百万円増加し、398億2千9百万円となりました。

当連結累計期間における営業活動による各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、165億7百万円の収入（前連結会計年度は51億3千万円の収入）で、主な増加要因は税金等調整前当期純利益154億1千4百万円、減価償却費50億1千7百万円及び売上債権の減少額44億6千1百万円であります。一方、主な減少要因は仕入債務の減少額45億1千9百万円及び法人税等の支払額42億8千8百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億7千7百万円の収入（前連結会計年度は179億5千1百万円の支出）で、収入の主なものは有形固定資産の売却による収入65億2千万円であります。一方、支出の主なものは有形固定資産の取得による支出55億円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、73億2千6百万円の支出（前連結会計年度は36億1千3百万円の収入）で、支出の主なものは長期借入金の返済による支出67億4千9百万円、配当金の支払額19億6千1百万円であります。一方、収入の主なものは長期借入による収入33億3百万円であります。

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,390	15,414
減価償却費	3,675	5,017
減損損失	647	1,408
のれん償却額	68	186
負ののれん発生益	△30	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26	23
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△45	△148
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	0	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	29
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10	22
受取利息及び受取配当金	△394	△308
支払利息	281	265
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15	△36
固定資産処分損益 (△は益)	218	227
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△4,069
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,062	4,461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,561	△221
仕入債務の増減額 (△は減少)	660	△4,519
補助金収入	—	△734
受取補償金	△34	△3
受取保険金	△134	△80
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△308	1,750
その他	910	1,857
小計	8,259	20,540
利息及び配当金の受取額	394	319
利息の支払額	△274	△261
法人税等の支払額	△3,407	△4,288
補助金の受取額	—	126
補償金の受取額	34	6
保険金の受取額	124	65
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,130	16,507
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	503	△0
有形固定資産の取得による支出	△16,082	△5,500
有形固定資産の売却による収入	16	6,520
無形固定資産の取得による支出	△225	△69
投資有価証券の取得による支出	△781	△9
投資有価証券の売却による収入	28	133
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,577	—
貸付けによる支出	△1,041	△2,189
貸付金の回収による収入	1,376	1,434
補助金の受取額	—	412
その他	△167	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,951	677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	662	△1,139
長期借入れによる収入	9,684	3,303
長期借入金の返済による支出	△4,630	△6,749
社債の償還による支出	△100	△600
配当金の支払額	△1,833	△1,961
非支配株主への配当金の支払額	△76	△76
子会社の自己株式の取得による支出	—	△20
その他	△91	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,613	△7,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	△218
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,263	9,639
現金及び現金同等物の期首残高	39,453	30,189
現金及び現金同等物の期末残高	30,189	39,829

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,390	15,414
減価償却費	3,675	5,017
減損損失	647	1,408
のれん償却額	68	186
負ののれん発生益	△30	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26	23
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△45	△148
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	0	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	14
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10	22
受取利息及び受取配当金	△394	△308
支払利息	281	265
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15	△36
固定資産処分損益 (△は益)	218	227
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△4,069
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,062	4,461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,561	△221
仕入債務の増減額 (△は減少)	660	△4,519
補助金収入	—	△734
受取補償金	△34	△3
受取保険金	△134	△80
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△308	1,750
その他	910	1,871
小計	8,259	20,540
利息及び配当金の受取額	394	319
利息の支払額	△274	△261
法人税等の支払額	△3,407	△4,288
補助金の受取額	—	126
補償金の受取額	34	3
保険金の受取額	124	69
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,130	16,507
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	503	△0
有形固定資産の取得による支出	△16,082	△5,500
有形固定資産の売却による収入	16	6,520
無形固定資産の取得による支出	△225	△69
投資有価証券の取得による支出	△781	△9
投資有価証券の売却による収入	28	133
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,577	—
貸付けによる支出	△1,041	△2,189
貸付金の回収による収入	1,376	1,434
補助金の受取額	—	412
その他	△167	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,951	677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	662	△1,139
長期借入れによる収入	9,684	3,303
長期借入金の返済による支出	△4,630	△6,749
社債の償還による支出	△100	△600
配当金の支払額	△1,833	△1,961
非支配株主への配当金の支払額	△76	△76
子会社の自己株式の取得による支出	—	△20
その他	△91	△81
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,613	△7,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	△218
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,263	9,639
現金及び現金同等物の期首残高	39,453	30,189
現金及び現金同等物の期末残高	30,189	39,829

【訂正前】

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	296,788	24,128	5,179	326,095	1,383	327,479	—	327,479
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,863	57	327	8,247	472	8,720	△8,720	—
計	304,651	24,185	5,506	334,343	1,856	336,200	△8,720	327,479
セグメント利益 又は損失 (△)	11,964	1,993	△331	13,625	△63	13,562	△953	12,609
セグメント資産	135,526	8,677	3,953	148,157	12,187	160,345	12,049	172,394
その他の項目								
減価償却費	4,472	210	204	4,887	61	4,949	49	4,998
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,742	269	43	5,055	88	5,143	20	5,164

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び冷蔵倉庫業等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△953百万円には、セグメント間取引消去363百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,316百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。

セグメント資産の調整額12,049百万円は、セグメント間取引消去△9,881百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産21,930百万円が含まれております。全社資産の主なものは、各報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社における余剰運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）及び本社建物等であります。

減価償却費の調整額49百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは各報告セグメントに帰属しない親会社の本社建物及び情報通信システム等の減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額20百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の取得によるものであり、その主なものは各報告セグメントに帰属しない親会社の本社間接部門による什器備品及びソフトウェアの取得であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

当連結会計年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	296,788	24,128	5,179	326,095	1,383	327,479	—	327,479
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,863	57	327	8,247	472	8,720	△8,720	—
計	304,651	24,185	5,506	334,343	1,856	336,200	△8,720	327,479
セグメント利益 又は損失 (△)	11,964	1,993	△331	13,625	△63	13,562	△953	12,609
セグメント資産	135,526	<u>8,902</u>	3,953	<u>148,382</u>	12,187	<u>160,569</u>	<u>11,824</u>	172,394
その他の項目								
減価償却費	4,472	210	204	4,887	61	4,949	49	4,998
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,742	269	43	5,055	88	5,143	20	5,164

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水製造・販売事業及び冷蔵倉庫業等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△953百万円には、セグメント間取引消去363百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,316百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。

セグメント資産の調整額11,824百万円は、セグメント間取引消去△9,881百万円及び各報告セグメントに配分していない全社資産21,706百万円が含まれております。全社資産の主なものは、各報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社における余剰運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）及び本社建物等であります。

減価償却費の調整額49百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは各報告セグメントに帰属しない親会社の本社建物及び情報通信システム等の減価償却費であります。

有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額20百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の取得によるものであり、その主なものは各報告セグメントに帰属しない親会社の本社間接部門による什器備品及びソフトウェアの取得であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上